

新型コロナウイルス小児感染について

感染の年代が10代が感染の中心となってきたと報告しました。初めての10代後半の死亡例も大阪で報告されています。基礎疾患があり、いろいろ病気をおもちだったそうです。その状況については別添をご参照ください。今回は子供の感染防止の取り組みをご紹介します。

岐阜県の取り組みです。自由に利用してくださいと広報されています。このような取り組みをもっと報道していただけると助かります。

コロナから身を守る、子どもと六つの約束 頭文字つないで覚えてね

2021年9月6日(月)配信朝日新聞

<p>コロナにまけない 6つのやくそく</p> <p>まもっていくね</p> <p>年 組</p> 	<p>い れかえよう くうき</p> <p>まどをあけて きれいなくうきと いれかえよう</p> 
<p>ま すくをつける</p> <p>いつも マスクは わすれずに ひとりのときは はずしてもいいよ</p> 	<p>く っつかない</p> <p>マスクをつけないときは おともだちとも くっつかない さみしいけれど がまんしよう</p> 
<p>も ぐもぐ しずかにたべる</p> <p>ごはんは しずかに たべましょ おはなすするなら マスクしよう</p> 	<p>ね つをはかる</p> <p>おきたら まいあさ おつをはかろう おつがあったら おうちでおやすみ</p> 
<p>て をあらう・しょうどく</p> <p>そとから かえったら てをあらおう せっけんつけて ごしごし</p> 	<p>かぞくやまわりのひとにも おしえてあげよう！</p> <p>みんなでコロナをやっつけよう！</p> <p>コロナにかんするそうだんまどぐち 058(272)8860</p> 

小学校 1、2 年生向けのカード=岐阜県提供

「ごはんはしずかに たべましょう おはなしするならマスクしよう」——。新型コロナウイルスから身を守る「6 つのやくそく」を覚えてもらおうと、岐阜県が子ども向けにカードを作った。低学年にはカルタのように読みやすい言葉を選んだ。

カードは小学 1、2 年生向けと、3 年生～中学生向けの 2 種。学校に電子データを配り、印刷して折りたたむと名刺サイズになる。

1、2 年生向けは、防犯の標語「いかのおすし」にならない、六つの約束の頭文字をつなぐと「まもっていくね」になる。県職員らが家族の知恵も借りて考えた。岐阜大地域医療医学センターの村上啓雄・特任教授が監修した。

「マスクをつけないときは おともだちともくっつかない」の約束は、マスクを外したら友だちと 2 メートル離れるよう促す。だから「さみしいけれど がまんしよう」とつけ加えた。考えた職員は「コロナに負けずに、みんなでがんばろう」とエールを送る。

電子データは県のホームページ (<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/173081.html>) で見られる。子どもから大人まで使える「感染予防ガイド」(A5 判)もある。